



# 社協だより

城陽市社協  
マスコット



陽太くん

令和6年7月15日発行  
第148号

～つながり つなげる 笑顔のまちづくり～

共同募金配分金、社協会費等で作成しています

## 朗読ボランティア「陽声」の設立40周年記念式典 &朗読会が行われました。



陽声設立40周年記念式典



### 主な記事内容

- 陽声からのコメント、寺田西校区社協への対応について ..... 2
- 令和5年度城陽市社協事業報告について ..... 3
- 令和5年度決算および令和6年度予算について ..... 4
- 新事業の紹介（市社協親子交流事業） ..... 5
- クイズ（漢字ロジック）、前回号（147号）の当選者の発表、ご寄付のお礼 ..... 6

5月18日（土）に、文化パーク城陽ふれあいホールにおいて城陽ボランティア連絡協議会の登録サークル「朗読ボランティア陽声」の設立40周年記念式典&朗読会が行われました。

会場は多くの方で埋め尽くされ、第1部の「記念式典」では来賓の方から、40年にわたる様々な分野での活躍の様子を聞かせていただき、第2部の「朗読会」では、陽声の会員による張りりと抑揚ある声を乗せた4点の朗読作品の朗読により、会場は笑い感動に包まれました。

次のページに今回の実行委員長のコメントを掲載しています。



社会福祉法人 ふれあいネットワーク  
城陽市社会福祉協議会

城陽市寺田東ノ口17 城陽市立福祉センター1F  
TEL 0774(56)0909 FAX 0774(56)2800  
<http://www.kyoshakyo.or.jp/joyo/>

城陽市社協



※イベント情報や職員募集など掲載中です。



城陽市社協HP



城陽市社協MAP



## 「朗読ボランティア陽声」より

### 声で情報を届けます ～見えない・見えにくい方へ～



城陽ボランティア連絡協議会の1サークルである「朗読ボランティア陽声」が、今年設立40周年を迎えました。5月18日（土）午後、文化パーク城陽ふれあいホールにおいて「記念式典&朗読会」を催し、節目を祝うことが出来ました。

参加された城陽市視覚障害者協会のおひとりは「とても素敵な式典でした。2部の朗読会では舞台は見えていませんが、まるでお芝居を見ているような気分で感動しました」と感想を寄せてくださいました。ご臨席いただきました市長をはじめご来賓の皆様、参加していただいた232人の方々に御礼申し上げます。

私たち陽声は40年間で200人の先輩を送り出し、現在も39人の会員で行っている主な活動は、「広報じょうよう」「市議会だより」「社協だより」を音訳したCDの送付。独自で編集・制作する「声の雑誌陽声」の月1回発行。そして、リスナーからの依頼による、図書や文書の音訳、訪問朗読。南部アイセンターでは対面朗読や朗読会を担当しています。今後とも、視覚障がいのある方々に寄り添った活動を進めていきたいと思いを新たにしています。

## ご報告とお詫び

### ～寺田西校区社協への対応について～

この度、各種報道機関等でも取り上げられているとおり、寺田西校区社会福祉協議会（以下「寺田西校区社協」）だけが、コロナ禍を理由に令和元年度から令和4年度の総会が開かれず、決算承認がなされないことから、市社協が検査したところ、不適切な会計処理（使途不明金や私的な飲食への使用等）が行われていたことが判明した件に関し、市民の皆様並びに関係各位からの社会福祉協議会組織への疑念や、地域福祉活動への信用の失墜を招く結果となり、深くお詫び申し上げます。

本会インターネットホームページにも掲載しておりますが、その対応と再発防止策について、以下のとおりご報告（抜粋）させていただきます。

なお、今後は再発防止と信頼回復に努めるとともに、問題となった寺田西校区社協が再び地域福祉活動の基盤組織として活動再開できるよう、組織構成を一から見直した上で対応してまいります。

また、今回、本会が寺田西校区社協に対し行った会計検査及び返還命令等、一連の対応について、不当請求と主張される本城隆志氏（寺田西校区社協会長 6月28日現在）に対しては、引き続き毅然かつ適切に対処してまいります。

#### 記

#### 1. 報告（抜粋）

5月27日：最終返還命令額2,869,519円を確定し、寺田西校区社協会長へ即日通知

5月31日：返還期限、上記額の本会口座への入金を確認

6月 3日：本会から城陽市へ補助金返還請求額を返還（計1,947,274円）

6月 7日：本会から府共同募金会へ補助金を返還（計432,203円）

※上記差額490,042円は本会財源からの補助金であり、寺田西校区社協が再生された後に再交付するため、本会にて一時預かり

6月14日：寺田西校区社協幹事会（組織再生に向けた協議の再開）

#### 2. 本会の再発防止の取り組み

- (1) 校区社協認定基準に関する規程の制定（毎年度6月末までの決算の提出等当たり前の運営がなされない場合、校区社協として認めない取り決め）
- (2) 本会職員による校区社協決算書類（帳簿・領収書・通帳等）の定期的状況確認
- (3) 校区社協役員同士の情報交換の活性化（校区社協役員会等への本会職員出席含む）
- (4) 弁護士との顧問契約の締結（市社協あるいは各校区社協からいつでも法律相談ができ、不適正な運営・会計処理が起きにくい体制づくり）

# 令和5年度 市社協 事業報告について

市社協では、昨年度「第6期地域福祉活動計画」として、人と人とのつながりを大切にした基本理念「つながり つなげる 笑顔のまちづくり」を掲げ、新たに6年間の計画として策定し、事業を進めてまいりました。本会の取り組み内容や決算について、下記の通りご報告いたします。(一部抜粋した内容となります)

## 法人運営

- 社協会員募集、自主財源増強(税額控除団体認可)
- 社協だより発行(全戸配付、紙面強化)
- 定例理事会・評議員会他
- 第18回児童・生徒の福祉作文コンクール
- 災害ボランティアセンター推進協議会運営、訓練実施

## 市補助事業

- 福祉バスふれあい号運行
- 校区敬老会(各校区にて内容は異なります)
- 校区社協会長会議、福祉教育推進交流会、地域福祉リーダー研修会、第11回きょうと地域福祉実践交流会、校区社協テーマ別研修会
- 校区社協の運営・事業の助成(地域でのふれあいサロン、バスを利用した交流会、買い物支援、広報活動、拠点設置助成など)
- 第6期地域福祉活動計画の進捗状況のチェックと評価をするために推進委員会の開催



## 委託事業(市・府社協)

- 福祉センター維持管理
- 声の広報じょうよう、声・点字の市議会だより(点字の市議会だよりは令和5年度末で終了)
- 紙オムツ宅配(さわやか宅配便)(令和5年度末で終了)
- 生活支援コーディネーター配置
- 生活福祉資金貸付等事業
- 福祉サービス利用援助事業
- 特例貸付フォローアップ事業
- 物価高騰対策緊急生活支援事業



## 共同募金配分事業(赤い羽根・歳末たすけあい)

- 第45回城陽市社会福祉大会
- 社協だより(声・点字を含む)の発行
- 在宅介護者・一人親家庭新入学児童激励金
- 校区社協の運営・事業の助成
- 青少年福祉活動修学旅行援助
- 福祉協力校指定・助成 ● その他福祉活動助成
- 「城陽サマースクール」(令和5年度末で終了し、令和6年度は、別の形態で実施)

## 介護保険関係事業

### 【西部デイサービスセンター】

- 通所介護…入浴や食事、体操やリハビリ、認知症回想法「おとなの学校」など実施

### 【訪問介護センター・居宅介護支援事業所】

- 居宅介護支援…ケアプラン・予防プランの作成
- 訪問介護等
- ほのぼのサービス…要介護・要支援者に対し、介護保険対象外のサービスを実施



## 住民参加型相互援助サービス事業

- 住民参加型相互援助サービス(ちょい♡サポ)  
※住民同士の支援活動。令和5年度中に福祉制度を利用している方でも併用可能となる等事業の内容を大幅に見直しました。



## 老人福祉センター事業

- 陽寿苑、陽和苑、陽東苑、陽幸苑の各苑でサークル活動やレクリエーション、健康相談等を実施
- 陽東苑では「創立30周年記念式典」を開催



## 地域包括支援事業

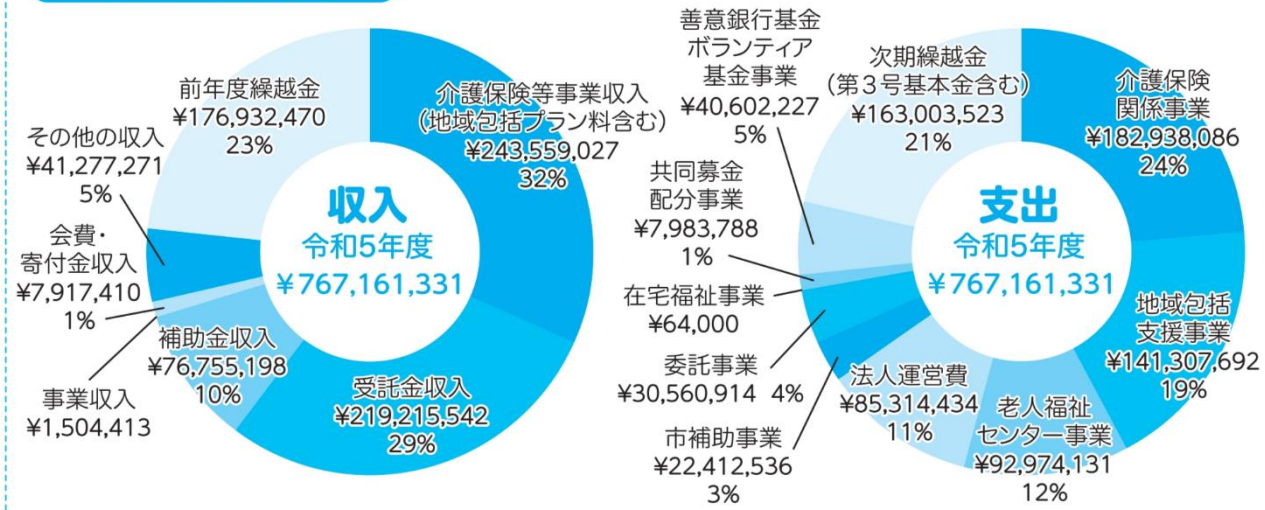
### 【中部地域包括支援センター、西部地域包括支援センター】

- 介護予防…対象者が介護予防サービスや、総合事業を利用する際の介護予防プランの作成
- 総合相談…専門職の連携により高齢者とその家族の相談対応
- 権利擁護…成年後見制度利用への支援、虐待事例への対応
- 地域ケア会議開催、地域住民へ出前講座などの広報・啓発活動
- 介護予防教室、ゴリゴリ元気体操、家族介護者教室
- 認知症初期集中支援チーム設置(医療機関、事業所、支援機関との連携、認知症当事者ミーティング、認知症当事者交流会、認知症サポーター養成講座・出前講座、認知症キッズサポーター養成講座、みんなのカフェ(認知症の方やその家族等が集える場)、世界アルツハイマーデー啓発等)

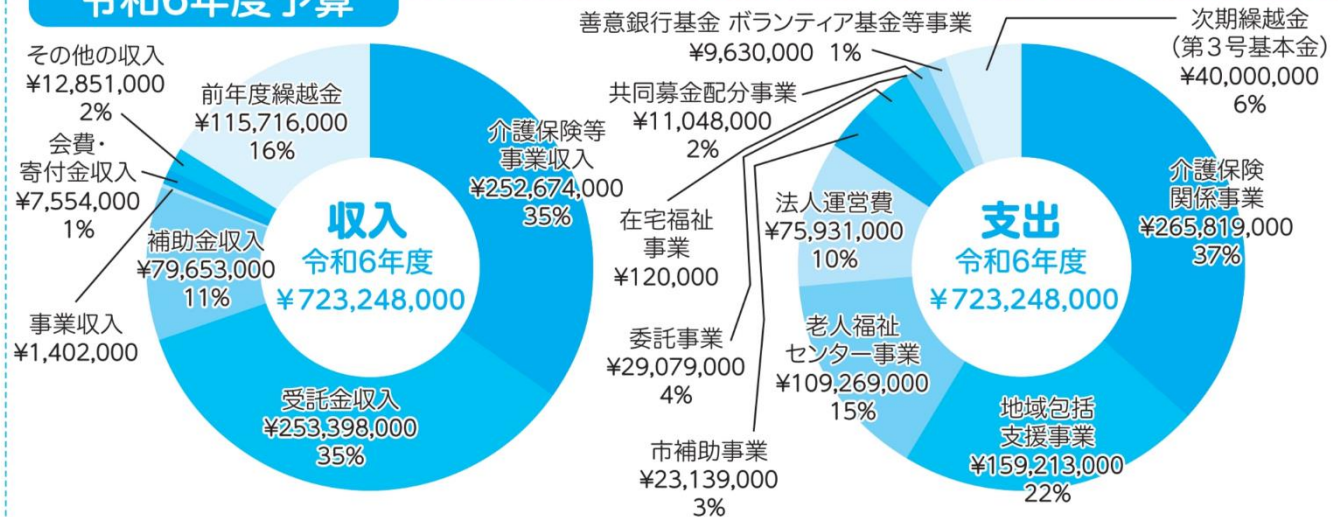


# 令和5年度決算および令和6年度予算について

## 令和5年度決算



## 令和6年度予算



## 令和5年度 市社協会員実績報告

	久津川	古川	久世	深谷	寺田	寺田南	寺田西	今池	富野	青谷	市内外含む その他	合計	
個人	普通	1,067	529	1,212	814	709	826	1,527	1,163	1,059	812	4	9,722
	賛助	14	18	59	141	24	7	26	24	29	4	13	359
	特別	0	1	5	5	0	0	11	2	0	0	64	88
法人 団体	賛助	7	2	6	2	5	5	2	5	6	4	15	59
	特別	1	1	2	1	3	5	4	2	3	3	10	35
会員合計	1,089	551	1,284	963	741	843	1,570	1,196	1,097	823	106	10,263	
寄付金(円)	92,101	75,800	12,500	1,382	30,000	24,450	13,500	10,680	19,140	34,160	28,288	342,001	

個人	種類	金額(年間)	団体 法人	種類	金額(年間)
	特別会員	3,000円/口		特別会員	10,000円/口
	賛助会員	1,000円/口		賛助会員	5,000円/口
	普通会員	500円/口			

※上記以外にも施設会費として、市内で事業を行う社会福祉法人(13法人)より、計147,000円をいただきました。

- 総額:6,471,001円
- 500円未満の篤志については、寄付金とさせていただきます。
- 多数のご支援をいただき、ありがとうございました。また、会員募集にあたりご協力をいただいた各自治会・校区社協関係者の皆様、誠にありがとうございました。



## 新規事業「つながるじょうようのもり」の紹介

—城陽市社協親子交流事業—

参加費無料

# つながる じょうようのもり

●「つながるじょうようのもり」はこんな取り組みです●

- ① “つながり”をテーマに、年3回開催します。  
工作や音楽鑑賞などで楽しい時間を過ごしましょう!
- ② 対象は、城陽市内にお住いの小・中学校特別支援学級や特別支援学校の生徒の方です。
- ③ 親子での参加となります。
- ④ 龍谷大学の学生も参加します。一緒に楽しみましょう♪



★今回の参加者募集企画★ 夏企画  
7/27(土) 「夏のワークショップ」  
13:30~15:00  
場所:市立福祉センター ■定員:20名

当日は、「手作りスノードーム」や、龍谷大学の学生の皆さんと一緒に作って、遊んで楽しめる工作を企画しています。夏休みの思い出や、夏休みの工作の宿題にも、ぜひこの機会に一緒にやってみませんか?

■当日は、工作以外に、参加者同士の交流など、サロンスペースを用意しております。■



●秋と冬のイベントも企画しています。お申込み等については、後日ご案内します。●

10/27(日) (予告)ハロウィン企画  
手作り仮装衣装づくり  
13:30~15:00  
場所:市立福祉センター ■定員:20名

予告 秋

12/21(土) (予告)クリスマス企画  
ドレミちゃんコンサート  
13:30~15:00  
場所:市立福祉センター ■定員:30名

予告 冬

●後援：城陽市 / 城陽市教育委員会  
●主催(お問合せ先)：城陽市社会福祉協議会  
TEL :0774-56-0909 / FAX:0774-56-2800  
メール:kurimori@jyoshakyo.or.jp

— 参加申込み —

7月1日(月)~7月19日(金)



### ●「つながるじょうようのもり」について (お願い事項) ●

- 保護者の責任のもと、参加をお願いします。  
(ケガや事故等につきましては、責任を負いかねますので、予めご了承ください。)
- 37.5度以上の発熱、咳、くしゃみ、全身痛、下痢などの症状がある場合は、参加できません。
- 会場にて万が一体調が悪くなった場合、我慢せずに速やかに実行委員にお声掛けください。
- 社会状況により、急遽中止を決定する場合がありますことをご了承ください。
- 当日の午前10時の時点で警報がでた場合、中止します。(参加申込者へご連絡します)
- 熱中症にご注意ください(各自で水筒をご持参ください)
- 取り組みの写真等をインターネット・SNS等へ掲載することは、ご遠慮ください。

# クイズに答えてプレゼントをゲットしよう! (漢字ロジック編)

クイズの正解者の中から、抽選で 10 名の方にちょっとステキなプレゼントをお届けいたします。たくさんのご応募お待ちしております。(発表はプレゼントの発送をもってかえさせていただきます。)今回は漢字ロジックをご用意しました。どんな文字が隠れているのかを当ててください。



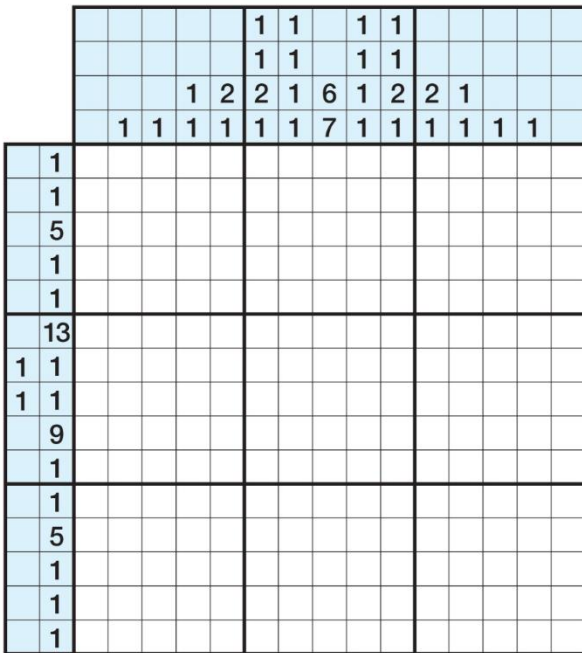
## 漢字ロジックのルールと説き方 (どんな漢字が隠れているのが当ててください)

### ルール

1. タテ、ヨコの数字は、連続して塗りつぶすマス目の数です。
2. 数字が複数ある場合はその順番通りに塗ってください。
3. 数字と数字の間は1マス以上あけてください。

### 解き方

始めに、大きな数字に注目して確実に塗れるマスを見つけてください。塗らないマスに×を付けると解きやすくなります。



### 応募方法

ハガキの郵送、窓口への直接持参(ハガキでなくても可)、メール(tiiki@jyoshakyo.or.jp)、下のQRコードにて、①漢字の答え ②お名前 ③ご住所 ④お電話番号 ⑤年代(任意)⑥社協だよりの感想や載せてほしい記事やクイズを記載いただきご応募ください。

### ハガキの郵送先

〒610-0121 城陽市寺田東ノ口17  
城陽市社会福祉協議会  
社協だよりに  
「漢字ロジック」係まで



### 締め切り

令和6年8月24日(金) ※当日消印有効

## 前月号(147号)の陽太くんの似顔絵募集について

前月号で、陽太くんの似顔絵募集をしたところ、13名から作品をいただきました。5月15日～5月22日まで福祉センターで掲示し、68名の来所者の厳正なる投票の結果5名の方が選ばれました。素敵な陽太くんをありがとうございました。

高橋喜久代様



山崎愛翔様



糸田 都様



吉村 望様



小林由美様

## 本会へのご寄付をいただきありがとうございました

(R6.3.1～R6.6.15現在)

- 笑顔YKアカデミー 木村 恭子 様・木村 祐美 様 100,335円
- 連合京都山城地域協議会 様 50,000円 ●村田 安男 様 リハビリパンツ6袋・パット1袋
- 匿名 10,000円 ●匿名 ガラポン抽選器

ご寄付いただきました寄付金や物品は地域福祉活動の推進や本広報誌の作成に活用させていただきます。今後ともご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

